

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

【記入方法】 創意工夫キーワードの該当する項目の「・」に、○マークを記入する。施工性、品質、安全性、作業環境、その他の□に☒マークを記入する。		(監 督 員)						
審査項目	細別	1.創意工夫キーワード一覧表(創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)	
5.創意工夫	I.創意工夫	【施工】	<ul style="list-style-type: none"> 1.施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は、設備据付後の試運転調整に関する工夫。 2.コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 3.土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 4.部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 5.設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 6.給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 7.照明などの視界の確保に関する工夫 8.仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 9.運搬車輛・施工機械等に関する工夫。 10.支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 11.盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 12.施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 13.出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 14.施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 15.ICT(情報通信技術)を活用した情報化施工を取り入れた工事。(※本項目は2点の加点とする。) 16.その他 () 	□	□	□	□	□ ()
		【新技術活用】	<ul style="list-style-type: none"> 1.NETISやMade in 新潟新技術普及制度等、国や地方自治体の新技術制度に登録された新技術を受注者からの提案により活用した。(※本項目は、1つの新技術の活用につき2点の加点とし、最大4点の加点評価とする。) 	□	□	□	□	□ ()
		【品質】	<ul style="list-style-type: none"> 1.土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 2.コンクリートの材料、打設、養生、に関する工夫。 3.鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 4.配筋、溶接作業等に関する工夫。 5.その他 () 	□	□	□	□	□ ()
		【安全衛生】	<ul style="list-style-type: none"> 1.安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) 2.安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫。 3.現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 4.有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 5.供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策、及び一般交通の安全確保に関する工夫。 6.作業環境が厳しい現場での環境改善等に関する工夫。 7.ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫。 8.その他 () 	□	□	□	□	□ ()
		【その他】	<ul style="list-style-type: none"> () 「週休2日取得モデル工事」を実施し、技術者が週休2日(4週8休相当)を達成。(本項目は3点の加点とする) 	□	□	□	□	□ ()
		記述評価	<p>【○マークを付したキーワード項目について評価内容を記述】</p> <p>評点：_____点</p> <p>特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 1項目1点を目安とし、加点は+7点~0点の範囲とする。 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。</p>	【創意工夫の詳細評価】				

(採点指標)

- ※1 特に評価すべき創意工夫事例を、加点評価する。評価にあたって、その効果を確認する。
- ※2 評価は各項目において1つの○が付されれば、1、2、3、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。週休2日取得で追加得点があった場合でも最大は7点とする。
- ※3 該当するキーワード数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的な内容を記載して加点する。なお、総括監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(総括監督員)

[記入方法] 該当する項目の「・」に○マーク、□に☑マークを記入する。

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c			
6.社会性等	I.地域への貢献等	貢献が非常に優れている	bより貢献が優れている	貢献がやや優れている	cより貢献が優れている	他の事項に該当しない場合			
		<p>「□：評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域の活動に積極的に参加した。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域の活動に積極的に参加した。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報誌や現場見学会等を実施する等、地域とのコミュニケーションを図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に取り組んだ。 ・ 地域と合同で取り組んだ。 <input type="checkbox"/> その他（ <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場の交通体制を地域住民に周知していた。 ・ 通学路に指定されている場合には、学校にも協力依頼がなされていた。 ・ 休止中、及び中止期間中の対応が適切だった。（現場代理人が定期的に監視していた。） <input type="checkbox"/> 「週休2日取得モデル工事」を実施し、工事現場が週休2日（4週8休相当）を達成。 （※本項目は2項目分で計算する。） 					<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>評価値</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"> </td> </tr> </table>	評価値	
評価値									
		<p>(採点指標)</p> <p>※ 小項目に○マークがある場合、大項目を☑とする。大項目を評価項目として扱う。</p> <p>※ ただし、提出された「別紙6①」、「別紙6②」の提出内容により主体性、具体性等を前提にすることから、提出のない場合は、cとする。</p> <p>※ 評価項目が4項目以上・・・a、3項目以上・・・a'、2項目以上・・・b、1項目以上・・・b'、その他・・・c（別紙6提出のないものを含む）</p> <p>※ 「週休2日取得モデル工事」を実施した場合でも最大はaとする。</p>							

※1 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点评価する（該当工事以外の貢献は評価の対象としない）。